

パネルディスカッション参加者の経歴等について

【コーディネーター ^{ひぐち よしお}樋口 美雄 氏（慶應義塾大学商学部長）】

- ・ 地域雇用創造推進事業等 選抜・評価委員会 会長
- ・ 昭和 27 年栃木県生まれ。商学博士。一橋大学経済学研究所客員教授、米国スタンフォード大学経済研究所客員研究員、オハイオ州立大学経済学部客員教授等を経て現職。専門は労働経済学・計量経済学。内閣府統計委員会・委員長、内閣府雇用戦略対話・構成員。厚生労働省労働政策審議会雇用均等部会・部会長代理 等

【参加者】

○ ^{もたに こうすけ}藻谷 浩介 氏（日本政策投資銀行地域企画部参事役）

- ・ 地域雇用創造推進事業等 選抜・評価委員会委員
- ・ 昭和 39 年山口県生まれ。平成合併前 3,200 市町村の 99.9%を私費で訪問し、地域特性や郷土史を詳細に把握。まちづくり、観光振興、産業振興などの分野で全国多数の登壇をこなす。政府関係の公職多数。地域活性化伝道師。

○ ^{こだま せいぞう}児玉 誠三 氏（大分県竹田市経済活性化促進協議会活性化推進室長）

- ・ 昭和 24 年大分県生まれ。行政書士、国会議員秘書、竹田市議会議員等を経て、平成 19 年 10 月から現職となり、観光関連事業に取り組む。平成 21 年 2 月より実現事業の統括事業推進員を兼務し着地型観光商品の開発や地場製品のブランド化に活躍。

○ ^{うけだ ひろゆき}受田 浩之 氏（高知大学副学長（国際・地域連携センター長））

- ・ 昭和 35 年福岡県生まれ。九州大学大学院農学研究科修了後、同大学農学部助手を経て平成 4 年高知大学助教授着任。平成 17 年 7 月より高知大学の国際・地域連携センター長、平成 18 年 4 月より同大学の副学長兼務。高知県産業振興計画検討委員会委員長して県の産業振興計画の策定の中心として活躍。高知県内のパッケージ事業実施地域の事業構想の策定に際して、有識者として適宜アドバイスを行っている。

○ ^{きむら としあき}木村 俊昭 氏（農林水産省 大臣官房企画官）

- ・ 昭和 35 年北海道生まれ。昭和 59 年に小樽市入庁、各部課を経て産業振興課長、企画政策室主幹。平成 18 年から内閣官房・内閣府企画官。主に地域再生策の策定、地域と大学の連携、政府広報活動等を担当。地方再生戦略では九州圏・沖縄県を担当。平成 21 年から現職。主に農林水産業を中心とした地域活性化、農商工連携等を担当。地域活性化伝道師

○ ^{ふくし わたる}福士 亘 氏（厚生労働省 職業安定局地域雇用対策室長）